

2/24 宇宙教育指導者セミナー（東松山会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。

東松山会場の特徴として、「宇宙教育におけるプログラミング教材の活用」「衛星データを宇宙教育で活用する」

「GPS の活用」等について紹介・実習を行います。

いつでも、どこでも、だれでも展開できる宇宙教育活動の在り方を大いに語り合しましょう。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2019年2月24日(日) 9:30～16:30

お申込み締切り：2019年2月14日(木) *定員になり次第締切ります

<開催場所>

東松山市松葉町1-2-3 東松山市 総合会館 3階 会議室304

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:15～	受付
9:30～	開講式
9:40～11:00	講座1：「宇宙教育について」 —衛星データ活用を例に— 宇宙教育の理念や望ましい指導者像等ついて、テキストを説明したり衛星データ活用を紹介しながら、宇宙教育の特質や大切にしていることを簡潔に紹介します。
11:10～13:50	講座2：講義と実習 「衛星データ分析ソフト EISEI について」 社会教育における衛星データ活用を可能とする衛星データ分析ソフト EISEI の基本操を実習します。 どのような場面で、どのように衛星データが活用できるか、そのためにはどのような工夫が必要なのかを検討します。 ・センチネル2やひまわり8データも題材にします。 ・防災教育における標高データを題材にします。 「QGIS」も紹介 します ・衛星データ入手方法も具体的に紹介します。
(12:30～13:20)	昼食・休憩予定 ※途中で休憩をはさみながら進めます。
14:00～15:30	講座3：講義と実習 「宇宙教育におけるプログラミングに関わる活動への招待」 宇宙少年団の分団活動でプログラミングに関わる活動を展開されている実践例を紹介します。 ・活動のねらいの設定 ・活動の展開例 ・活動を展開するための用意 ・コンピュータを用いない活動紹介
15:40～16:20	講座4：講義と実習 「宇宙教育における GPS の活用」 身近になった GPS 端末を用いて、宇宙教育活動における「GPS」の教材性を探ります ・「緯度・経度」の概念形成 ・地球の大きさを想像する ・他の教材への発展
16:20～16:30	閉講式

1. 講座2ではパソコンの実習を行います。

※会場は、受講者が利用可能な電源コンセント数が限られています。パソコンは事前充電をお願いします。

また、Windows Update（更新プログラムの利用）を長期間されていない場合、衛星データ分析ソフトの起動に必要なプログラムが入っていないことがありますので、使用されるパソコンの更新プログラムのインストールをしておいていただけますようお願いいたします。

・分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日 USB メモリー経由で配布します。(約14GBあります)

※演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。

・モバイル Wi-Fi ルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム4でご使用手順が確認できます。

・地図帳などの地図を持参可能な方は、ご持参いただくと衛星データの理解に活用いただけます。

2. 講座4では、屋外での実習もおこないます。